

2020年7月
(No.64)

あこう社協だより



令和元年度事業報告・決算報告	2P
祝「ふくしの人」受賞!!	4P
まち発見！あこう福祉ニュース あなたのやさしさを善意銀行へ	6P
賛助会費ありがとうございました 移送サービスボランティア実習講座	7P
貸衣裳振袖新作発表会 手作りおもちゃ教室	8P

6月17日（水）、有年地区において給食サービス事業が実施されました。この日はお弁当にお手紙とボランティア手作りの布マスクを添えて、70食が配られました。

新型コロナウイルスの影響により実施が見送られていましたが、久しぶりの実施となり、利用者も楽しみにして、玄関前で待っておられる方も。少しの時間顔を合わせるだけです、ほっとするひと時になりました。

令和元年度事業報告・決算報告

「支えあい 助けあう ところつながる やさしいまち あこう」の実現に向けて

(事業報告より一部抜粋)

地域での生活支援体制づくり

市から委託を受けて配置された生活支援コーディネーターにより、地域に不足するサービスの創出や担い手の育成、ネットワークの構築等、地域の支援ニーズの把握に取り組みました。

また、ちょっとした困りごとを住民同士の助けあいで解決する仕組みづくりとして「地域の困りごと応援隊事業」を引き続き行い、毎月の定例会では情報を共有しました。

生活支援コーディネーター設置事業
活動件数 179件

地域の困りごと応援隊事業
利用登録人数 44名
応援隊登録人数 37名
活動件数 45件



地域のふれあいや居場所づくり

地域でのふれあいや居場所づくりとしての「ふれあい・いきいきサロン事業」では、「サロン作り方講座」や「実践者交流会」、「実践講座」を行うなど実施箇所の拡大に努め、2カ所増加しました。

市内48カ所（自主運営含む）

児童福祉活動の充実

児童扶養手当を受給しているひとり親家庭を対象に、ランドセルや中学生体操服の購入助成を継続実施し、子育て支援の促進を図りました。

ランドセル購入助成 件数 16件
中学生体操服購入助成 件数 19件

社協組織の体制強化・透明性の向上

平成29年4月の改正社会福祉法本格施行以後、初めての理事・監事の斉改選となり、適切に選定を行いました。また、前理事長退任に伴う新理事長についても、適切に選定しました。

正副理事長会議 3回
理事会・評議員会・監事会・評議員選任解任委員会
計11回

福祉への関心の向上

地域福祉の必要性や社協に対する理解や事業等について市民の方々に理解していただくため、「あこう社協だより」の毎月12ページ発行を継続し、内容の充実を図りました。

また、新たにSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）による情報発信を行い、若年層などにも身近な社協を目指しました。

ボランティア活動の推進

新たにシニア対象や高校生・大学生対象のボランティア養成講座を実施するなど、市民が積極的にボランティア活動に参加できるよう、ボランティアの裾野の拡大に努めました。

また、いつ起こるか分からない災害に備え、関係団体と連携し、ボランティア養成や訓練を行いました。

ボランティア養成講座	7講座	210人参加
ボランティア出前講座	2回	71人参加
台風19号災害支援街頭募金		23人参加
災害ボランティア研修会		21人参加
災害ボランティアセンター開設訓練		85人参加
赤穂市防災総合訓練参加		



見守り・支えあい活動の推進

各地区まちづくり連絡（推進）協議会、民生委員児童委員協議会等の協力のもと、ひとり暮らし老人や高齢者世帯等を対象に、見守りや支えあい活動を推進しました。

友愛訪問活動
対象者・参加者延6,968人
給食サービス
73回実施 延5,537食
三世代交流もちつき大会
市内14カ所 2,080人参加 対象者1,919人



地域に根ざした介護サービスの提供

介護保険事業や障がい福祉サービスの指定事業者として、地域に根ざした社協ならではの「誰もが安心して利用できる介護サービス」を行いました。

- 居宅介護支援（ケアプランの作成） 1,888件
- 訪問介護・居宅介護（ホームヘルプ）
訪問回数24,605回
- 地域密着型通所介護（デイサービス）
利用回数1,156回
- 相談支援（サービス等利用計画作成） 131件

なお、地域密着型通所介護は令和2年2月をもって廃止となりました。

在宅福祉サービスの積極的な展開

買物が困難な高齢者等を対象とした「買物支援モデル事業」を、西部地区をモデル地区として毎月実施しました。

また、毎週月・木曜日に実施している「介護特別食」や「移送サービス事業」、「福祉用具貸与事業」などで、在宅福祉サービスの充実に努めました。

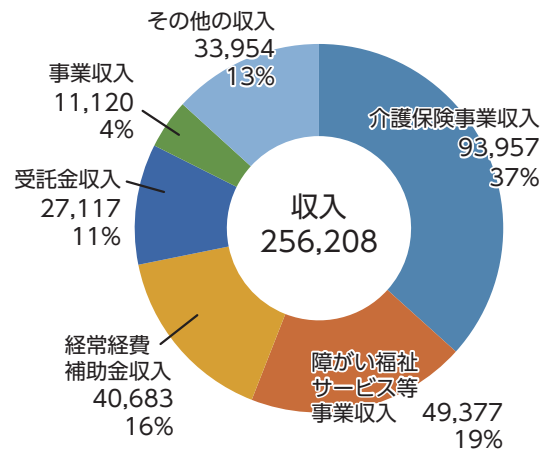
- 買物支援モデル事業 11回実施
- 介護特別食 91回実施
- 移送サービス事業 46回実施
- 福祉用具貸与事業 貸出件数300件

資金収支決算

(単位：千円)

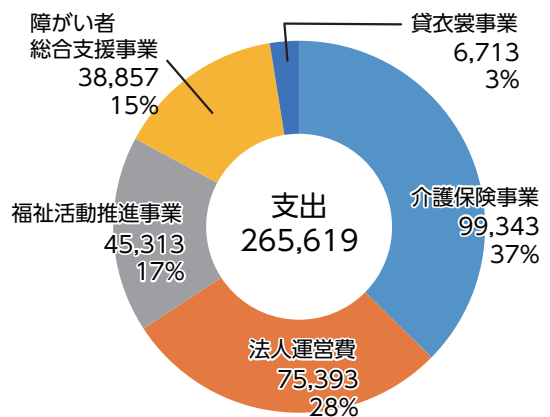
収入の部

介護保険事業収入	訪問介護事業、居宅介護支援事業、地域密着型通所介護事業の介護報酬及び利用者負担金
障がい福祉サービス等事業収入	障がい者（児）へのホームヘルパー派遣による介護報酬及び利用者負担金、相談支援事業の介護報酬
経常経費補助金収入	市、県社協、県共同募金会からの補助金
受託金収入	市から委託されている総合福祉会館管理費や福祉用具貸与事業、視覚障がい者支援事業などのほか、県社協からの福祉サービス利用援助事業や生活福祉資金貸付制度の受託金
事業収入	貸衣裳事業利用料 など
その他の収入	会費収入、寄付金収入、利用者・講座参加者負担金収入、退職手当積立基金収入 など



支出の部

介護保険事業	訪問介護事業、居宅介護支援事業、地域密着型通所介護事業の運営費
法人運営費	理事会・評議員会の開催、機関紙発行、福祉のつどい、市民福祉講座、地域福祉フォーラム、事務局職員人件費 など
障がい者総合支援事業	障がい者（児）へのホームヘルプ事業、相談支援事業の運営費
福祉活動推進事業	小地域福祉推進事業、ふれあい・いきいきサロン支援、パートナーサービスモデル事業、三世代交流もちつき大会、友愛訪問活動、給食サービス事業、移送サービス事業、敬老事業、ボランティアセンター活動事業、善意銀行払出事業 など
貸衣裳事業	生活改善事業として衣裳の貸付



※収入不足 9,411 千円は前期末支払資金残高で対応

令和元年度の事業報告書・決算書については、社協ホームページに掲載しています。
また、総合福祉会館社協窓口においても閲覧できます。

一功績をたたえてー 祝「ふくしの人」受賞!!

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の「赤穂市福祉のつどい」は中止させていただきましたが、赤穂市の「つつじ賞」「さくら賞」と合わせて、長年福祉活動に貢献された「ふくしの人」の表彰式が、6月13日（土）総合福祉会館にて行われました。

今年度「ふくしの人」を受賞された個人・団体は下記のとおりです。おめでとうございます！
(活動歴は、令和2年6月現在)



個人 山中 清子さん
(ボランティア活動歴20年)



団体
 ・いきいきサロン千鳥 ・いきいきサロンひまわり
 ・新町サロン ・一華会
 ・本水尾サロン

「ふくしの人」を個人で受賞された山中さんにお話をお伺いしました。

山中さんは、老人福祉施設で外出介助ボランティアを始めたことをきっかけに、移送サービスや傾聴ボランティアなど、さまざまなボランティア活動を長年続けておられ、現在はボランティア活動を続ける傍ら、昨年12月より民生委員としても活動しています。

Q. 活動を始めたきっかけは？

姑の介護で退職し、介護者の会に入会したことがきっかけです。「やってみないか？」と声をかけてもらい、個人的に活動を始めました。活動を通して友達や知り合いが増え、現在はさまざまな会に所属し、幅広く活動しています。

Q. 印象に残っている活動は？

数年前に、目の不自由な方と一緒に約30kmを歩いたことです。何もかもが初めてのことで不安でしたが、実際に歩いてみると、何年も一緒に行動しているような気持ちになり、「自分にもできるんだ」と自信につながりました。



山中清子さん（上飯屋北）



Q. これからの目標は？

以前大病を患った時に、周りからの励ましを受けて気持ちを切り替えることができました。もう少し若ければやれるのに…と思うこともありますが、助けてもらった命を大切にして、人の気持ちに寄り添いながら、できる限り活動を続けていきたいです。

いきいきサロン千鳥（城西）－サロン活動11年－

代表 西側 禎男 さん

平成21年6月に設立。毎月1回、季節に合わせたレクリエーションや歌（大正琴の伴奏付き）、昼食を手作りし、工夫を凝らした活動をされています。

いきいき百歳体操にも取り組み、健康維持に力を入れ、活動の報告や案内が書かれた「いきいきサロン千鳥だより」を毎月発行されています。



新町サロン（城西）－サロン活動10年－

代表 三宅 健 さん

平成21年8月に設立。毎月10回程度、カラオケクラブ・グラウンドゴルフ・ペタンクなどさまざまな活動をされています。

老人クラブと新町サロンを合わせた会報を毎月発行し、活動報告の周知とともに、新たな会員も募集されています。



本水尾サロン（御崎）－サロン活動10年－

代表 山下 芳一 さん

平成22年4月に設立。毎月1回、閉じこもり防止を目的に活動されています。8月には、子ども会と合同で七夕まつりを行い、世代間交流の貴重な機会となっています。

今まで閉じこもりがちだった方が参加されるなど、つながりも生まれています。



いきいきサロンひまわり（福浦本町）－サロン活動10年－

代表 横山 里美 さん

平成22年4月に設立。毎月1回、時間が足りないくらいおしゃべりで盛り上がり、情報交換の場となっています。

敬老会のプレゼント作成、介護講座や日帰り旅行など、参加者で相談しながら内容を工夫し、口も身体も動かして健康維持をされています。



一華会 －ボランティア活動25年－

代表 真殿 澄江 さん

平成16年7月に設立。毎月1回、旬の食べ物・草花や風景などの絵手紙を作成されています。作品は、ひとり親家庭等の給食サービス時に配布したり、総合福祉会館1階ロビーなどに展示しています。

また、市内の福祉施設へ訪問し、ボランティアで絵手紙の指導を行うほか、イベントにも積極的に参加されています。



まち発見!

あこう福祉ニュース



6月8日(月)、コープこうべ第7地区本部様より、ハート基金から拠出されたお米30袋、お餅20袋、カップラーメン180個の寄贈を受けました。

新型コロナウイルスによる影響等で、日々の暮らしに困っている方への支援に使わせていただきます。ありがとうございました。



6月19日(金)、寺子屋高須(ふれあい・いきいきサロン)にてボランティア出前講座が開催されました。「地域の輪」の小西恭子さんより、フレイル(虚弱)予防や「笑いヨガ」を学び、初めは恥ずかしそうにしていた参加者も、「家に帰ってもやろう!」と笑いヨガの虜になりました。

あなたのやさしさを 赤穂市善意銀行へ

令和元年度 善意銀行報告

金銭預託 79件 2,174,754円
物品預託 1件

福祉のために
福祉用具借用の御礼に



香典のお返し
バザー収益金の一部
など

さまざまな福祉活動へ

払出金 109件 1,797,000円

○払出金内訳(単位:千円)

赤穂市福祉のつどい	500	要保護世帯等激励事業	337
給食サービス事業	50	(小・中学生修学旅行お小遣い助成)	
移送サービス事業	50	福祉団体助成事業	250
おもちゃライブラリー	30	ボランティア養成事業	100
ひとり親家庭サポート事業	30	心配ごと相談所運営費	100
敬老事業	300	福祉サービス利用援助事業	50

あなたのやさしさを善意の窓口へ

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました
預託状況(5月30日~6月30日受付分)

赤穂市善意銀行
マスコットキャラクター



●委任預託

(敬称略)

住所	預託者	金額	預託内容
中 広 匿名		50,000	義父用い上げ
中 広 匿名		100,000	夫17回忌法要
塩 屋 匿名		5,000	福祉のために
	匿名	5,300	誕生日に感謝して
南 宮 町 兼任	恵彬	50,000	福祉のために
中 広	小野 宏義	100,000	福祉のために

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

こんなところにも

善意銀行が活用されています!!

新型コロナウイルスの影響による臨時休校園中の子どもたちへの安定的な食事の提供と、保護者の心理的負担の軽減を目的として、赤穂市内の協力飲食店で利用できる「お弁当助成券」(2,000円/世帯)を配布しました。

○配布件数

市内在住の、児童扶養手当を受給している世帯281世帯
(令和2年4月30日現在)



寄せられた預託金は、赤穂市における福祉活動の推進になくなくてはならない貴重な財源となっていますが、毎年預託金が減少しています。今後とも善意銀行への理解、支援をよろしくお願いいたします。

賛助会費ありがとうございました

(敬称略)

【個人】 有吉 一美 米田 絹子 米谷 徹志 藤田 佳子 水野 亮 松下 良文
 天野 姿子 野山 貴久子 赤松 佐代子 久野 俊章 室井 久夫 重松 英二
 赤穂市議会議員互助会 横山 和弘 山本 知恵子 上住 晃 逢澤 貴代
 松本 賢仁 大田 登 山本 信行 水守 保子 橋本 久美子
 浮田 京子 中田 晴基 宮地 有子 山口 五月 竹林 勇 大道 訓敏
 後藤 利彦 小野 俊明 山田 和子 出口 正 福本 俊弘 木村 音彦
 木本 吉郎 網本 和司 桐谷 宙佳 中村 文代 藤本 敏弘 岸 章夫
 霜田 直宏 田淵 弘子 原田 敏昭 寺内 一成 大田 正之 桐谷 光義
 起塚 史章 横山 博好 室井 富久代 大田 みゆき 酒井 増二 匿名54名

【法人】 MOAひまわり会 シオヤ赤井歯科医院 (株)関工務店 米谷歯科医院 (株)元祖かもめ屋
 鎌島水産(有) 赤穂食糧(株) (有)みなと保険企画 亀井第二歯科医院
 内田デンタルクリニック 小野高速印刷(株) 玄武会ヒルズ 黒田医院 岩谷内科
 東洋紙業(資) 生そば更科 (株)神戸新聞赤穂専売所 (株)おさきかもめ屋城西館
 瀬戸内ホーム 渡辺内科小児科医院 赤穂タクシー(株) 一華会 (株)ハトヤ
 (株)ジョイハシモト 前田石油(株) 三協電機(株) 御崎タクシー(株) 郷司動物病院
 (株)船曳商店 三協防災(株) 赤穂精華園 キムラカメラスタジオ (株)木本ガス設備
 赤穂ライオンズクラブ (株)カマタニ (有)こばやし葬祭 姫路信用金庫赤穂支店
 新町老人クラブ幸の会 頓田助産所 あこう傾聴の会 是兼モーターズ(株)
 (有)つづれや (株)播州商会 (株)中野建設 赤穂市シルバー人材センター 三木内科
 (有)寒川商店 赤穂仁泉病院 てんわかかりつけ医院 亀井電気設備管理事務所
 中田第二歯科医院 赤穂更生保護女性会 (株)目木組 赤穂防災士の会 あじさい
 おKAMEくらぶ (株)クリハラント赤穂工業所 (株)横山サポートテック (株)大健
 (株)デイリーエッグ (株)三木組 (株)霜野組 (株)田原文具センター 中谷機工(株)
 アグロケミテック(株) (有)富士工業所 (株)木戸組 くいどうらく (株)アコオ機工
 (株)中田鉄工所 (株)原鐵工所 アトラス情報サービス(株) 松尾(株) ぶどうの会
 ハヤシアグロサイエンス(株) 日本塩回送(株)赤穂支店 (株)岡本鉄工所 アース製薬(株)
 匿名2件

福祉の拠点をみんなで支えてください。

●法人会費 5,000円 ●個人会費 2,000円 ●一般会費 500円

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆さまのあたたかい援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

移送サービス ボランティア実習講座



車いすを利用されている方の通院を支援する活動(移送サービス事業)を行うボランティアを養成する講座です。

- ◆日時 8月4日(火) 午前10時～11時30分
- ◆場所 総合福祉会館 3階集会室
- ◆対象 市民10名
- ◆講師 移送サービスボランティア

「てんとうむし」
会長
戸谷 喜伴 氏



- ◆受講料 無料
- ◆申込締切 7月28日(火)
- ◆申込先 下記までご連絡ください。

心配ごと相談所よりお知らせ

相談無料

秘密厳守

市民の皆さまの日常生活で困っていること、悩んでいること、相談に応じます。相談員はあなたの立場に立って一緒に考えます。ひとりで悩まずにご相談ください。



心配ごと相談所のご案内(7月15日～8月12日まで)

- 【一般相談】7月22日(火) 7月29日(火)
8月5日(火) 8月12日(火)
- 【弁護士相談】(要予約) 7月15日(火)
- 【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)
7月22日(火) 8月5日(火)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。

問合せは、下記までご連絡ください。

2020 貸衣裳 振袖新作発表会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の貸衣裳展示会は中止とさせていただきますが、新作振袖（3点）を下記の日程にて発表し、予約を受け付けます。

- 日 時 8月1日(土) 午前9時～正午
※3点とも予約が入り次第終了となります。
ご了承ください。
- 場 所 総合福祉会館 2階貸衣裳室
- 対 象 令和3年成人式の方
※当日、通常の貸衣裳営業も行っています。

8月3日(月)～9月30日(水)の期間、振袖50点（新作含む）を2階貸衣裳室に展示します。

試着につきましては、密集を避けるため、事前にお電話にてご予約いただきますようお願いいたします。



お
願
い

ご来館の際には、少人数で、マスクの着用、手指消毒のご協力をお願いいたします。
密集を避けるため、お一人ずつの対応となります。曜日、時間帯によっては、お待ちいただく場合がございますので、なるべく事前に連絡のうえ、ご来館いただきますようお願いいたします。

貸衣裳営業時間

- 平日 午前9時～午後5時
- 第1・3土曜日 午前9時～正午
- 電話 42-1397

おもちゃライブラリー手作りおもちゃ教室

THE・コマ作り



カラフルな紙のクラフトバンドを使い、世界でたった一つだけのコマを作ってみませんか？

- 日 時 8月1日(土) 午前10時～正午
- 場 所 総合福祉会館 3階集会室
- 講 師 NPO法人生涯学習サポート兵庫 伊藤 嘉範 氏
- 参加費 400円 (材料代)
- 定 員 40名
※小学3年生以下の人は保護者の方と一緒に参加してください。
- 申 込 7月16日(休)より受付開始 (先着順)
- その他 マスク着用で、風邪症状がある場合は控えてください。

■ 編集後記 ■

日に日に暑さが増してきましたね。各地で自粛解除の方向へ取り組みが進められていますが、外出時のマスク着用は当分必要とか…。花粉の時期にはマスクを手放せない私ですが、さすがに今は、暑さと息苦しさが相まって、無事に夏を越せるのかと不安です。そしてマスクをしていると、のどの渇きにも気づきにくいとも言われています。みなさん今年はより意識してこまめに水分補給をしましょう！ (め)

ご意見・問合せは ホームページもぜひご覧ください！

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会

〒678-0232 赤穂市中広267番地

電話 0791-42-1397

FAX 0791-45-2444

E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp



facebookも
随時更新中！



赤穂市社協

検索